

私たちの窓は、いつもみなさまに開かれています

白 い ま ど

今月の色：夏！ひまわり

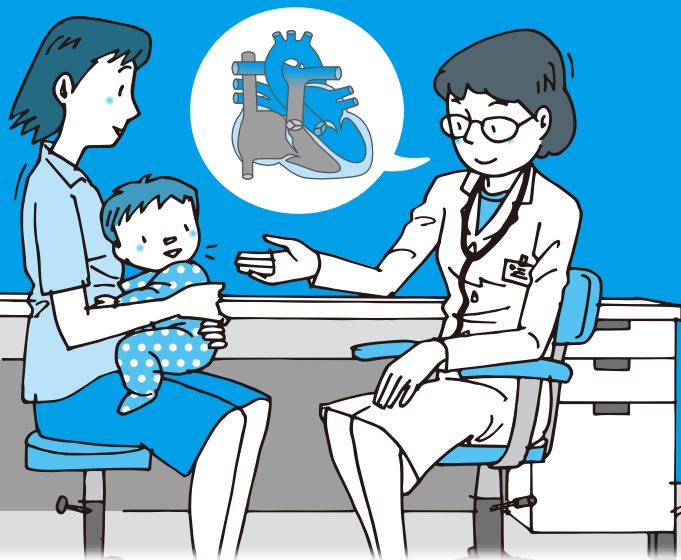
July
7

2018年
7月1日発行
No.457

特集

からだにやさしい先天性心疾患の治療 動脈管開存症のカテーテル治療 P-1

- 院長就任のご挨拶・インフォメーション P-4
- 診療科・センター紹介 成人先天性心臓病外来 P-5
- 診療を支えるスペシャリスト
臨床検査技師(超音波検査士) P-6



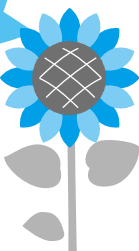
病院理念 私たちは利用してくださる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



社会福祉法人 聖隷福祉事業団
総合病院 聖隷浜松病院

からだにやさしい先天性心疾患の治療

動脈管開存症の カテーテル治療



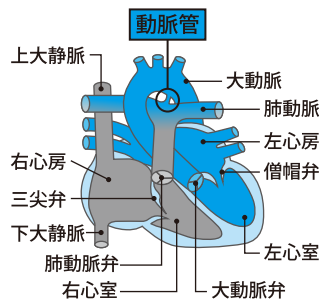
先天性心疾患（生まれつきの心臓病）に対して行われているカテーテル治療には、^{きょうさく}狭窄した弁、血管をひろげる「バルーン弁形成術」、「バルーン拡大術」や「ステント留置術」、不必要な血管、心臓の欠損孔をコイル、閉鎖栓を用いて閉鎖する「閉鎖術」、また不整脈に対して行われる「カテーテル焼灼術」など、多くの手技があります。カテーテル治療は開胸を必要とする外科手術に比べて、入院期間が短く、胸に傷が残らない、つまり“体にやさしい治療法”と



いう利点があり、手技として発展してきました。今回はその中で、動脈管開存症に対するカテーテル治療としての閉鎖術を紹介したいと思います。

動脈管

は、大動脈と肺動脈を繋ぐ血管です。出生前（胎児）は100%開存していますが、出生後48時間には自然に閉鎖するのが一般的です。この血管が閉鎖せず開いている場合を、「動脈管開存症」といいます。形はさまざまで、一般に5種類あるといわれています。



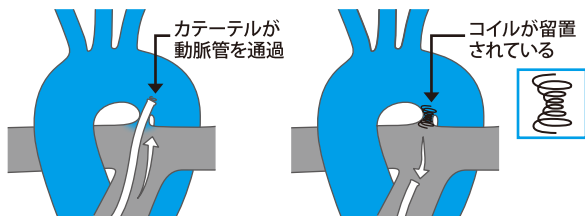
動脈管が細い場合は心雑音だけで無症状ですが、太い場合は乳児早期に肺動脈の血圧が上昇し、呼吸が早い、ミルクが飲めない、汗が多いなどの心不全症状がでます。治療法はカテーテル治療と手術があり、どちらでも“治療”が見込める病気です。カテーテル治療は一般に6kg以上(10kg以上が好ましい)、6ヶ月以降の患者さんが対象となりますが、最近では、症状があれば乳児早期の患者さんをカテーテル治療したとの報告もあります。

また、非常に小さな動脈管開存で元気で全く症状がなくても、感染性心内膜炎という病気を合併する危険があるため、心雑音がある患者さんは全て治療の対象となります。

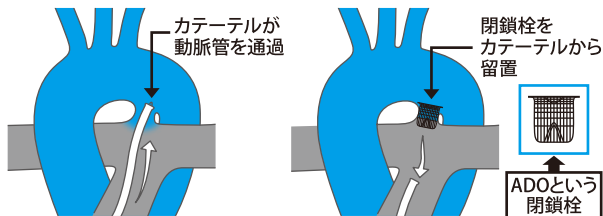
動脈管開存症

は成人になって発見されることもあり、特に、高齢者の多くはカテーテル治療で閉鎖されています。閉鎖に用いる道具にはコイルと閉鎖栓(ADO)があります。ADOは2009年に保険適応となった比較的新しい道具で、ADOを用いたカテーテル治療は学会が認定した施設、術者のみが行える手技です。当院は、2010年より認可されています。コイルか閉鎖栓、どちらの道具を用いて閉鎖するかは動脈管開存の形と大きさで決まり、問題なく手技が終了すれば入院期間も3泊4日ですみます。

コイルで動脈管閉鎖



閉鎖栓で大きな動脈管閉鎖



文責:小児循環器科 部長 中髙 八開

院長就任のご挨拶

7月1日より院長に就任いたしました。「人々の快適な暮らしに貢献するために最適な医療を提供します」という当院の使命を自覚し、今後も先進的な取り組みを継続的に、質の高い安全な医療を実践することにより地域社会に貢献してまいります。

院長 岡 俊明



インフォメーション

イベント情報

『夏休みこども探検隊!』

参加無料・事前申込必要

対象 聖隷浜松病院を受診しているがん患者さんのお子さんとその保護者

※お子さんは小学1年～6年生で、親ががんであることを知っており、イベントへの参加を希望していることが条件となります。

▶ 日 時 …… 2018年8月6日(月) 13:00～15:30(受付開始12:30)

▶ 場 所 …… 中央会議室(C棟3階) ※お申込等詳細はこちら →

▶ 問い合わせ… 聖隷浜松病院 がん診療支援センター

TEL 053-474-2614 (平日 8:30～17:00)



新任 医師紹介



小児外科
よしだ しほ
吉田 志帆
東京慈恵会医科大学
(2011年卒)



心臓血管外科
おくぎ さとし
奥木 聡志
群馬大学
(2013年卒)



整形外科
かじわら むねた
梶原 宗太
獨協医科大学
(2015年卒)

成人先天性心臓病外来



▲成人先天性心疾患診療チーム結成！

生まれつきの心臓病を専門的に診ます

生まれてくる赤ちゃんの約100人に一人は生まれつきの心臓病(先天性心疾患)をもっています。かつては困難だった先天性心疾患の治療が進歩し、おとなの年齢に到達する患者さんが増えています。その中には通院の必要がほとんどない方から、継続的な通院や内服、場合によっては追加の手術が必要になる方まで、大きな幅があります。小児期に手術が必要ないといわれていても、年齢が進んで手術が必要になる場合もあります。病気があることで、仕事や結婚など社会生活で苦勞することもあります。

成人先天性心臓病外来は、そのような先天性心疾患をもって大人になった患者さんのための専門外来です。症状があってもなくても、生まれつきの心臓病がある方は一度専門外来を受診することをお勧めします。

文責:循環器センターセンター長 小出 昌秋(写真前列左から2番目)

診療を支える
スペシャリスト

臨床検査技師 (超音波検査士)



心臓超音波検査で
小児循環器科の
診療を支えています

心臓超音波(心エコー)検査は生まれつきの心臓形態異常(穴がある、弁の開きが悪い、血管が狭いなど)や機能(動きや血液の流れ)がわかり、患者さんの負担が少ないため、小児循環器科の診療に欠かすことのできない検査の一つです。その結果で治療方針や手術の術式を決める、またこの検査のみで手術を行う患者さんもいます。しかし先天性疾患の中には複雑な病気もあり、心臓の解剖や手術を理解しないと十分な評価ができません。以前は医師だけが先天性心疾患の心エコー検査を行っていましたが、現在は、臨床検査技師(超音波検査士)が中心となって診断、評価をしている施設が増えています。当院でも心エコー検査に携わる検査技師は小児循環器科や循環器内科医師の指導のもと、より正確な心エコー結果が出せるよう日々努力し、研鑽を積んでいます。



文責:臨床検査部 徳増 諭(写真後列左)、直田 健太郎

さらに詳しい情報などを、YouTubeの
“聖隷浜松病院チャンネル「白いまど」”で配信しています。



聖隷浜松病院からのお知らせ

初診の方へ 紹介状をお持ちください

紹介状及び予約が必要な診療科(紹介予約制)がありますので、事前にご確認ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合は、初診に係る選定療養費として5,400円(税込)を別途ご負担いただいています。

また予約時には、原則としてかかりつけ医からご予約をお取りいただくようお願いいたします。

やむを得ず患者さんから予約する場合は診療科・担当医をご確認のうえ、下記までご連絡ください。

▶ 地域医療連絡室(JUNC) ☎053-474-8801

(月～金曜 9:00～17:00・土曜 9:00～12:00/祝祭日を除く)

再診の方へ 予約変更のご案内

予約変更は、適切な診療提供に支障をきたすおそれがあります。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡をお願いいたします。

- お手元に診察券・予約券等をご準備ください。
- 時間帯によってはお電話がつながりにくい場合があります。
- 変更の際は医師等に確認が必要なため、お時間や日数がかかります。

▶ 外来受付センター ☎053-474-0100 (月～金曜9:00～16:45)

面会の方へ

面会時間…(月～土曜) 14:00～20:00、(日曜・祝日) 10:00～20:00

- 院内感染予防の目的で、以下の症状がある方には、面会をご遠慮いただいています。
発熱/咳・痰/原因不明の発疹/嘔吐・下痢

ご来院の方へ

駐車場の収容台数に限りがあり、大変混み合いますのでなるべく公共交通機関(電車・バス)をご利用ください。

医師との面談時間について(ご協力のお願い)

原則、平日(月～金曜)8:30～17:00です。

- 緊急の場合は、この限りではありません。
- 医師の都合(外来診療や手術の延長等)により面談が上記時間外になる場合もありますが、ご了承ください。
- やむを得ない事情がある場合は、ご相談ください。



ジョイント・コミッション・インターナショナル認証
日本医療機能評価機構認定
地域医療支援病院



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

〒430-8558 浜松市中区住吉2-12-12 ☎053-474-2222

発行責任者 院長 岡 俊明